平成26年度 当初予算(案)

主な事業の説明書

水道局

······ 数····

次·	•	•						
\sim								

款 項 目	大事業	ページ
	平成26年度上水道事業会計予算	11-1
	大曲橋架替事業に伴う水道施設整備事業	11-2
	配水施設拡張改良事業	11-3
		11 - 4

事 業 説 明

(施策) 水道施設の整備

上水道事業会計

新規 · (継続)

(施策の大綱) 上水道の整備

廃止

課所名 水道局上水道課

(基本事業) 施設の改良・更新

【事業名】 上水道事業

【説明項目】 上水道事業について

【26年度】 1,073,933 千円【25年度】 1,005,325 千円【増減額】

68,608 千円

※予算(事業規模)=上水道事業費用+資本的支出

1. 事業の目的

使用者ニーズの把握によりサービスと負担の適正化を図るとともに、計画的に更新事業を進め、清浄にし て低廉豊富な水道水の安定供給を図り、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与することを目的とする。

2. 事業の目標(数値目標)

【数値目標(平成26年度の業務予定量)】

- 1. 給水戸数 14, 171戸
- 2. 年間総配水量 4, 392, 494m3
- 3. 一日平均配水量 12,034 m³

3. 事業の概要

上水道事業は昭和34年に供用を開始し、以来、50年余りが経過している。供用開始当初は、公衆衛生の向 上による生活環境の改善が大きな役割であったが、高度経済成長期の大幅な水需要の増大により拡張期を迎 え、現在は折からの少子高齢化による給水人口の減少や、家族構成の変化、省エネ意識の浸透、節水機器の 普及等により水需要は大きく減少している。

また、施設設備が更新期を迎えているほか、災害時におけるライフラインとしての水道施設の重要性が認 識されており、災害時においても安定的に供給できるような施設設備の耐震化が急務となっている。更には 水質やサービスに関する使用者ニーズへ対応するとともに、増加傾向にある未収金徴収への対応を図ってい <。

【収益的収支予算】

上水道事業収益	884, 221	千円
営業収益	863, 538	千円
営業外収益	20,682	千円
特別利益	1	千円
上水道事業費用	738, 739	千円
営業費用	644, 046	千円
営業外費用	91, 693	千円
特別損失	1,500	千円
予備費	1,500	千円

【資本的収支予算】

資本的収入	24, 557	千円
工事負担金	15, 018	千円
負担金	4,601	千円
補償金	0	千円
出資金	4, 938	千円
資本的支出	335, 194	千円
建設改良費	207, 068	千円
企業債償環金	128, 126	千円

※収入額が支出額に対し不足する額については、過年度分 損益勘定留保資金95,372千円、減債積立金100,000千円、 建設改良積立金100,000千円、当年度分消費税及び地方消 費税資本的収支調整額15,265千円で補てんする。

4. これまでの成果と今後の方向性

平成21年度には国の水道ビジョンに準じる大仙市地域水道ビジョン「大仙市の水道」を策定し、「安全で 安心な水の安定供給と持続」を基本理念に、当市水道事業のあるべき姿を明確にし、その実現に向けた基本 方針や方策を定め、鋭意取り組んでいく。

《H25年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》

総合評価 (今後の方向性)

5. 財源内訳

(単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源

事 業 説 明

上水道事業会計

· (継続) 新規 廃止

課所名 水道局上水道課

(施策の大綱) 上水道の整備

(施策) 水道施設の整備

(基本事業) 施設の改良・更新

【事業名】 上水道事業

【説明項目】 大曲橋架替事業に伴う水道施設整備事業について

【26年度】

15,000 千円【25年度】

50,503 千円【増減額】

△ 35,503 千円

1. 事業の目的

秋田県が施行する大曲大森羽後線地方道路交付金事業において、大曲橋の架け替え工事に伴い、橋梁の 架設用地であった金谷ポンプ場の移転等を行ってきた。平成22年度には取水施設等の整備を終え、平成 25年度には新橋梁が完成し、今後は、既存の水道施設の撤去工事を行う。

2. 事業の目標(数値目標)

移転の対象となる基幹施設等ついては平成22年度に整備を完了し、平成25年度には新橋梁も完成し て供用開始している。既存の水道施設の撤去工事等を平成28年度までに行う。

3. 事業の概要

秋田県が施行する大曲大森羽後線地方道路交付金事業における大曲橋架け替え工事に伴い、旧橋梁に添 架している既存の導水管・配水管を平成26年度から28年度の期間で撤去を実施するものである。

◇平成26年度予算 施工予定工事

- ■営業費用 資産減耗費 固定資産除却費
 - · 既存導水管 · 配水管撤去工事

15,000 千円

4. これまでの成果と今後の方向性

- · 平成17年度~28年度事業
- ・秋田県が施行する事業に伴い取水施設及び管理棟を移転整備するものであり、老朽化した施設・設備 既存の水道管に使用されている石綿管の更新が図られる。
- ・移転整備する施設・設備は必要最小限の規模としており、事業費の圧縮を同時に図っている。

《H25年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》

総合評価 (今後の方向性)

5. 財源内訳

(単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
15, 000			15, 000	

【その他】上水道事業会計

15,000千円

事 業 説 明 書

上水道事業会計

新規 ・継続 ・ 廃止

課所名 水道局上水道課

(施策の大綱) 上水道の整備

(施策) 水道施設の整備

(基本事業) 施設の改良・更新

【事 業 名】 上水道事業

【説明項目】 配水施設拡張改良事業について

【26年度】

103,278 千円【25年度】

127,386 千円【増減額】

△ 24,108 千円

1. 事業の目的

上水道未普及地区へ上水道を引くための配水管拡張整備を進める。また、水道水の安定供給、濁り水発生の防止及び適正な水圧を確保するため、老朽配水管の更新及び耐震化を進めるとともに末端配水管の改良を行う。さらに、他団体及び他事業の事業施行に伴い、支障となる水道管の移設を行う。

2. 事業の目標(数値目標)

平成26年度の工事実施区間の配水管は布設後40から50年余を経過しているため今年度更新するものであり、今後も老朽化した配水管の改良を計画的に継続実施していく。

大曲駅前第二地区土地区画整理事業に伴う配水管移設工事により、平成27年度までに大花町地区に一部残る石綿管の撤去更新を図る。

3. 事業の概要

- ■配水管布設工事 12,464 千円
- 1. 大花町地内 L=427. 2m
- 2. 大花町地内 L=104. 3m
- ■配水管改良工事 55,534 千円
- 1. 大曲住吉町地内 L=73.6m(老朽管の取替工事)
- 2. 福田町地内 L=85.5m (老朽管の取替工事)
- 3. 大曲飯田町地内 L=311.0m (老朽管の取替工事)
- 4. 大曲金谷町地内 L=221.5m (老朽管の取替工事)
- 5. 角間川町地内 L=188.9m (老朽管の取替工事)
- 6. 飯田字家ノ前地内 L=87.8m (老朽管の取替工事)
- ■配水管移設工事 35,280 千円
- 1. 大曲駅前第二地区土地区画整理事業に伴う配水管移設工事(継続)
 - 1) 中通線 L=138.0m
 - 2) 中通線他 L=246.8m
- 2. 公共下水道整備工事に伴う配水管移設工事 L=100.0m

4. これまでの成果と今後の方向性

- ・拡張事業により未普及地域の解消と、給水収益の確保による経営基盤の安定化が図られた。
- ・老朽化した配水管の更新や末端配水管の改良により、濁り水の発生防止や有収率の向上を図り、安全で 安心な水道水の安定的な供給を目指す。

《H25年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》

総合評価 (今後の方向性)

5. 財源内訳

(単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
103, 278			103, 278	

【その他】下水道整備及び大曲駅前第二区画整理事業に伴う市負担金15,018千円上水道事業会計88,260千円

事 業 説 明 書

上水道事業会計

新規 ・継続 ・ 廃止

課所名 水道局上水道課

(施策の大綱) 上水道の整備

(施策) 水道施設の整備

(基本事業) 施設の改良・更新

【事 業 名】 上水道事業

【説明項目】 宇津台浄水場更新事業について

【26年度】

91,600 千円【25年度】

10,277 千円【増減額】

81,323 千円

1. 事業の目的

宇津台浄水場は、昭和33年度に完成し昭和34年度に給水を開始している。建設後50年以上経過し老朽化が進んでいることから、施設の更新を行うものである。

2. 事業の目標(数値目標)

平成25年度 更新予定地の地形測量等

平成26年度 水道事業変更認可申請、実施設計

平成27年度 用地買収、用地造成工事 他

平成28年度~ 着水井、凝集沈殿ろ過池、浄水池築造工事 他

機械・電気設備、場内整備工事、排水処理施設築造工事 他

遠方監視設備設置工事 他 既設浄水施設撤去工事 他

3. 事業の概要

◇平成25年度 更新予定地の地形測量等 実施済 8,663 千円

◇平成26年度予算 91,600 千円

• 水道事業変更届出書作成業務委託 12,100 千円

· 宇津台浄水場更新事業実施設計委託 79,500 千円

4. これまでの成果と今後の方向性

- ・事業が長期に渡るため、事業内容を精査し、合わせて事業費の圧縮を図る。
- ・財源確保のため、自主財源の確保、起債等の検討を行う。

《H25年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》

総合評価 (今後の方向性)

5. 財源内訳

(単位:千円)

予算額	Į	国県支出金	市債	その他	一般財源
9	1,600			91,600	

【その他】上水道事業会計

91,600千円